



専門学校オイスカ・アグリ・カレッジ

せんがく便り

2025 年 6 月号

本校は付帯事業として日本語科を設けています。日本語科は外国人に対し日本語教育を行い、ここで学んだ学生は1年後に、日本国内の大学、専門学校等へ進学します。本年度は6名の留学生在籍しています。アグリ・ウェルネス科の学生は、日本語科の留学生とも交流を深め、学内に居ながら国際理解を深める機会を得ています。本年度は昨年度の日本語科の卒業生が1名、アグリ・ウェルネス科に入学しています。

さて、6月14日（土）の高校部「めひるぎ祭」で本校学生は野菜販売をします。自ら栽培したものを販売するという貴重な機会です。保証人の皆様もご希望があればご来校ください。ただし、公共交通機関で来校していただくことになります。来校者が多いので駐車場の用意ができないためです。なお、「めひるぎ」とはヒルギ科メヒルギ属の常緑木本。潮間帯に生育するマングローブ樹種のひとつのことです。めひるぎ祭の来校できる時間帯等の詳細は、LINEでお知らせします。

【6月の行事予定】

- 6月 2日（月）高校部の田植実習指導
- 6月14日（土）高校部「めひるぎ祭」に参加
- 6月25日（水）第2回視察研修
- 6月30日（月）せんがく便り7月号発行
- 6月30日（月）就農準備日誌提出日（対象は希望者のみ）

【5月の活動報告】

○茶摘み（5月7日）

本校から車で約10分のところに本校が管理する茶畑があります。本校学生と高校部1年生が毎年この時期に茶摘みを行います。茶の成長を見定めながら茶摘みの時期を決めます。今年は晴天に恵まれたので予定通り実施できました。前日に雨が降った場合は延期する予定でしたが、農業と天候の係わりを学ぶ機会にもなります。本年度生葉で620kg仕上げ茶99.9kgとなりました。



【茶摘み1】



【茶摘み2】



【茶摘み実習 3】



【茶摘み実習 4】

○授業風景（5月）

【農業実習】

田んぼと畑の管理が忙しくなる季節になりました。6月に予定している田植えに向けて、播種や水の管理など日々の作業に力を入れています。また、6月14日には高校と合同で文化祭があり、専門学校は野菜の販売を行う予定です。そのため、畑の作物の手入れや、収穫に向けて、野菜がよりよい状況になるように水やりや除草など、日々気温が上がるなか、学生たちは頑張って実習を行っています。田んぼと畑もとても大切な時期なので、どちらの作業も気を抜かず管理していきます。



【トウモロコシの除草】



【ハウスの片付け】



【夏野菜の管理】



【夏野菜の準備】



【種もみ播種 1】



【種もみ播種 2】